



Rotary



東京八王子西
ロータリークラブ

Report

2022-23 No. 7 令和4年10月28日

●会長標語 会長 関 和之 輪を広げ 未来につながる奉仕を

今週のプログラム

- 第2704回 (10/28)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*卓話: 八王子市役所 福祉部
生活自立支援課 課長 浅岡秀夫様
テーマ: 「八王子市の生活困窮者支援と
フードバンク活動について」

次のプログラム

- 第2705回 (11/4)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*イニシエーションスピーチ
小西陸人会員
*R財団 大嶽浩司様 帰国報告 VTR

昨今の脱炭素カーボンニュートラルのお話の入口として、経済産業省が抱えるグリーン成長戦略についてお話をいたします。昨年1月にアメリカのバイデン大統領がパリ協定への復帰を決定し再生可能エネルギーの利用拡大を打ち出しました。世界的に脱炭素の取り組みが加速しており、2021年4月現在125か国が2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすると言及しております。日本でも

グリーン成長戦略と水素エネルギー

本日は、昨今耳にする「カーボンニュートラル」とは一体何かということと、当社が水素社会の実現に向けて取り組んでいる内容について、将来展望も交えながら簡単にご説明したいと思います。



岩谷産業株式会社
執行役員首都圏支社長 横谷和貴氏

卓話「水素社会実現に向けたグローバルサプライチェーンの構築」

2022年10月14日(金)

菅前総理大臣によって、2050年に温室効果ガスの排出をゼロとし脱炭素社会の実現を目指すとの方針が打ち出されております。その後経済産業省においてグリーン成長戦略というものも策定されました。グリーン成長戦略というのは2050年に二酸化炭素の排出をゼロとしながら経済と環境保全の好循環を作るといふ政策です。電力を作る方法として太陽光や風力などの再生可能エネルギーや、原発、水素、アンモニアなどの炭酸ガスを出さない発電、電気自動車や燃料電池車などを促進して、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロとする戦略です。具体的には、風車による風力発電、太陽光発電、船舶産業では重油から二酸化炭素を排出しないLPガスに燃料を交換するという動きもあります。また、ミドリムシからジェット燃料を作るといふ面白い話もあります。ミドリムシは光合成をしますので二酸化炭素を吸収します。そのミドリムシを絞ってジェット燃料を作るところを手掛けている会社も出てきています。このように、様々な分野で官民一体となってグリーン成長戦略であるカーボンニュートラルに取り組んでいるところで

グリーン成長戦略では水素の利用目標が設定されています。2030年に300万t、2050年に2000万tで、現在は200万tです。2030年までに約100万tの水素の需要が生まれるということになり、2050年には今の10倍の水素が使われることになっています。

水素エネルギー社会と云われますが、水素ビジネスでは産業用途や工業用途があります。例えば半導体や光ファイバーにも水素が使われていますし、種子島から打ち上げられるロケットにも水素燃料が使われています。今後は発電所や鉄鋼分野、バス、トラック、家庭用の燃料電池にも使われるようになり、その量は膨大になると考えられています。ただし、市場の急激な成長の大きなポイントになっているのがコストです。例えば今1000円くらいだとすると2030年には300円、2050年には200円にしなければならぬという事になっていますので、重要なのはこの価格です。化石燃料を一切使わずに自然エネルギーでこの水素を作っていくことが制約としてあります。

当社の水素事業について少しお話しいたします。水素事業は今から80年以上前の1941年に始まりました。プロパンが1953年からですのでプロパンよりも10年以上早く水素の取り扱いを始めています。工業生産の過程で副産物として出た水素が大気中に捨てられていたわけですが、創業者の岩谷直治名譽会長がこの水素に価値を見出し、他社に先駆けて水素の販売を始めました。まさに創業者として先見の明があったと思っております。1958年には水素製造専用の大坂水素工業を設立、その後1978年には兵庫県の尼崎市に国内初の液体水素の工場を稼働させて、種子島へロケットの打ち上げ用に供給していたということでした。その後、供給体制と安定の強化に努めた結果、現在では国内の液化水素に関しては100%、ガス水素に関しては70%のシェアをいただいております。世の中に必要なものを求めるという当社の企業理念がありますが、岩谷直治名譽会長は私が入社するずっと前から飛行機が水素で飛ぶ時代が来ると話しておりました。種子島で水素燃料のロケットが打ち上げた時、かつてLPガスの普及で主婦がお釜の重労働から解放されたように、21世紀には水素が世の中を変えると話しておられたようで、大変感慨深い思いでございます。

水素エネルギー社会とは、水素が暮らしや産業の様々な場所・場面でごく普通に使われる社会のことだと思えます。今後は発電や製鉄などにも水素が活用されて、今までは比べものにならないほど大量の水素が使われます。しかし、水素を広く社会に受け入れるためには、いかにして安く水素を作るかということが重要だと思えます。また、サプライチェーンをつなげて行くこと、大規模な供給網を作ること、非常に重要になってくると思っています。将来、天然ガスや石炭などの化石燃料から水素への転換を進め、水素発電などを普及させるためには、やはりコストを削減しなければいけないということが重要かと思えます。残念ながら、日本には安定した大規模な太陽光発電を行う土地や、風力、水力といった再生可能エネルギーがありません。水素を新たなエネルギービジネスととらえ、世界の水素資源をどうやって確保していくか、どうやって日本に持つてくるかということが重要です。

ここで国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構の水素事業を一つご紹介いたします。安価で安定した液体水素を2030年に供給するというサプライチェーンの商用化、水素の輸入に向けた大きな一歩が今踏み出されています。日本政府による2兆円のグリーンイノベーション基金の第1号で

す。川崎重工さん、エネオスさんとともに岩谷産業が参加して世界に先駆けて年間数万トンの大規模な液化水素のサプライチェーンを作る、水素の輸入をするということは今検討しております。事業規模は約3000億円になります。そのうち2200億円が補助金、残りの800億円を川崎重工さん、エネオスさん、岩谷産業とが分ける形になります。2030年の以降の商用化の姿としては年間20万tの水素を日本に輸入することを予定しています。

サプライチェーンの構築

現在神戸で行われている水素フロントティアの写真があります。こちらが今オーストラリアからの水素を実験的に輸入しているものです。なぜオーストラリアから輸入するかというと、オーストラリアは再生可能エネルギーが豊富なんです。今の実証実験



液化水素の運搬船と荷役基地の実証実験

では石炭を利用して水素を作り、発生した二酸化炭素は地中に埋めるということをやっています。大気中に二酸化炭素を放出しないということです。あり余る風力と太陽光がここにあり、将来は100パーセント自然エネルギーで作った水素を輸入しようと考えています。

実は、日本でも北海道で水素を作ろうという話もありました。コスト的に合わないためこの事業はやめました。日本で作ることはやはりコストが高いということが分かります。ちなみに、化石燃料を使って作った水素をグリーン水素と言います。また、ピント水素とかイエロー水素みたいなことも言われますが、それは原子力で作る水素のことをそのように言う場合があります。最近ではプラスチックや木製チップ、あとは牛や豚などの家畜の糞尿を使って水素作る技術も出てきて、ヨーロッパではすでに行われています。古河電工さんは家畜の糞尿から水素を作る技術を既に持っていますので、今、一緒に仕事をしております。福島では太陽光発電を利用して実際に水素を使っています。安倍元首相が日本の脱炭素社会に向けた取り組みを震災の復興の証として世界に福

島をアピールしようということ設備を作り水素を作ったのですがテレビではなかなかそこをアピールしてもらえなかったことを残念に思っています。あとはオリンピックの選手村ですね。選手村の電気はパナソニックさんが燃料電池を使ってこの福島の水素で発電しました。

供給の話をしてきましたが、供給に応じた需要がないと大型の供給網は作れません。まずは水素発電ですが、簡単に言うとは既存の火力発電に水素を混ぜて、あるいは水素だけで発電することです。これには大量の水素が必要となり、2025年前後から発電をスタートしていく予定です。また、車への水素の供給を担う国内の水素ステーションというのは、建設中のもものも含まれますと約160か所、八王子にも2か所あります。そのうち当社は約3分の1の53か所を運営しており、全体160か所のうちの80か所に関して建設や運営に携わっています。中でも一番大きいのが芝公園にある水素ステーションで、1日30台くらい入ります。最も充填量が多いのが有明にある水素ステーションで、1日6tです。国内で液体水素方式の水素ステーションを展開しているのは岩谷産業だけです。ゆくゆくはこの液体水素ステーションの周りの家に水素の配管を結び、そこに燃料電池を置いて家庭の電気を賄うということも考えています。この水素

ステーションの未来ですが、1台あたり満タンにすると約6000円くらいになります。満タンにするると600km走りますので、1kmあたりの単価は約10円ということ、乗用車、普通のガソリン車とほとんど変わらないレベルまでになると思います。

大阪万博が予定されていますが、旅客船には走行時にCO2が一切出ないという高い環境性能と騒音振動のない優れた快適性が期待されています。この旅客船は万博会場となる夢洲と大阪市内の観光地を結ぶことを目指して万博の目玉となることを期待しております。また、万博会場はCO2を吸収するコンクリートで作るということを検討されている会社もありますので、大阪万博にお越しの際は今日の内容を少しでも思い出していたらと思います。

カーボンニュートラルというのはこの時代に課せられた責務であり、当社にとりまして水素事業実現は創業時からの大きな夢でございます。この夢の実現が非常に近づいていると実感しております。これからも水素社会実現に向けて地道に需要創造に取り組みとともに、社会全体が自然に無理なく水素を利用できるように、安価な水素の大量調達を目指して岩谷産業は取り組んでいくつもりでございます。

本日はありがとうございました。

例会報告

第2702回・2022・10・14(金)

◇司会 安田新会場監督補佐



司会
安田会場監督補佐

◇開会点鐘 関 和之会長

◇Rンング 我らの生業

◇お客様ご紹介

岩谷産業株式会社執行役員
首都圏支社支社長横谷和貴様

◇出席報告

鈴木重春出席副委員長



出席報告
鈴木重春
出席副委員長

会員103名中66名出席。
出席率68・75%。前々回9月
30日の出席率67・37%を
85・26%に修正します。

◇ニコニコ発表

角田昌己財務副委員長



ニコニコ発表
角田財務副委員長

◇会長挨拶 関和之会長



会長挨拶
関和之会長

*先日、親睦ゴルフコンペを開催
いたしました。非常に楽しかつ
たです。先程ニコニコ発表にも
ございましたが、優勝は塚本
パスト会長でした。おめでとうご
ざいます。

*普段防災意識もなく楽観的
に過ごしております。一年ほ
ど前に西八王子駅の近くのマ
ンションに引越しました。9
月1日の防災の日にと「大
きな災害が起こったら停電に
なるだろう、そうなる水も
出ないしお湯も沸かせないし
トイレも使えない」と考え、初
めて防災ということに意識が
向きました。そこで、ホームセ
ンターで期限の長い水を
買った。3日間分の食料が
あれば、その後は榊田幹事が
きつと助けに来てくれるだろ
うということ。食料を買った
りました。ガスも必要なの
で岩谷産業さんのカセットコ
ンロとガスボンベも買いました。

*本日はその岩谷産業横谷様
のお話を楽しみにしておりま
す。どうぞよろしくお願いま
します。

◇幹事報告 榊田義久幹事

この後、釣り同好会の末木会
員よりご案内があります。
*プロバスケットボールチームの東



幹事報告
榊田義久幹事

京八王子ビートルレインズ様よ
りいただいたホームゲーム引
換券がまだございますので、
ご希望の方は受付でお受け
取りください。

*本日メールボックスへ、ウィーク
リー6号を配付いたしました
のでご確認をお願いいたしす。

◇会員増強賞贈呈

淵上 安会長

◇委員会報告

市川 隆社会奉仕委員長

◇同好会報告

末木 博釣り同好会会長

◇スピーカー紹介

滝島徳久プログラム副委員長

◇スピーカー

岩谷産業株式会社執行役員
首都圏支社支社長横谷和貴氏
テーマ
「水素社会実現に向けたグ
ローバルサプライチェーンの構築」

◇スピーカーへの謝礼贈呈

◇閉会点鐘 関和之会長

2022・10・14(金)
ニコニコボックス

◇関会長・岩谷産業株式会社
の横谷様をお迎えして。

◇塚本・先日の12日に行われ
ました関年度第2回親睦コ
ルフ大会にて、優勝させて
いただきました。

◇末木・釣り同好会が発足し
ました。よろしくお願いま
す。

◇瀧島・岩谷産業株式会社横
谷支社長、本日の卓話よろ
しくお願います。

(順不同・会員敬称略)

第2回 関年度

親睦ゴルフコンペ

10月12日、GMG八王子ゴルフ場
にて第2回関年度親睦ゴルフコンペ
が開催されました。秋涼爽快のゴル
フ日和の中、優勝は塚本パスト会長
でした。おめでとうございます。

主な順位は左記の通りです。親
睦委員会の皆様お疲れ様でした。

順位(十位まで)

優勝 塚本達二

二位 福田邦人

三位 関 和之

四位 石森浩元

五位 明利 彊

六位 櫻崎 博

七位 宮原真吾

八位 池田 勝

九位 長尾 健

十位 近藤芳弘



卓話「納棺師の仕事内容と意義」



(株)ケアサービス エンゼルケア
八王子事業所 所長 柴田 真智氏

こんにちは。柴田真智と申します。私は故人様、つまりお亡くなりになった方をお棺にお納めする専門家、俗に言う納棺師です。約10年、納棺師として東京・神奈川を中心に、様々な理由で亡くなられた方々をご納棺してきました。その中で私個人が感じたことや、納棺師としての在り方や大切さをお伝えできればと思っています。そのため、まず私が働いています株式会社ケアサービスという会社について簡単に説明させていただきます。

会社概要

株式会社ケアサービスは、介護からエンゼルケアまで一貫したサービスを「提供できる日本唯一の企業」です。当社が掲げている「私たちは、お客様一人ひとりの尊厳に共感したサービス

を提供します。」という企業理念のもと、特に老年期から終末期、そしてご逝去された後までを安全、かつ安心してご利用いただけるサービスの提供を目指しております。

本日の卓話主題である「納棺師」は、私どものエンゼルケアという部門のスタッフのことです。ざい。これに關しましては、後ほど詳細をお話しいたします。ではこれよりは私どもが考える納棺師、という仕事とその内容、そしてこの仕事の社会的意義についてお話しをさせていただきます。

納棺師とは

まず、納棺師と言われる職業について、お話をいたします。一般的に故人様の着付け、化粧、納棺をする仕事です。映画「おくりびと」で広く知られるようになりました。故人様のお身体を洗い清め、旅立ちの身支度をして差し上げます。

ケアサービスの納棺師とは

冒頭にお話ししましたが、私どもでは納棺師の仕事は、エンゼルケア、エンゼルケアスタッフと呼称しており先にお話しした、介護からエンゼルケアまで一貫したサービスを「提供する中でご逝去された後を「介護の到達

点」と位置づけ、亡くなられた方の旅立ちをお手伝いさせていただきます。仕事としております。

その中に、古くからある「湯灌」の儀式を加え、当社の理念を付加して、「ご家族様との最後のお別れを、よりふさわしいものに工夫したものを一つの業務としております。ここで出てきました「湯灌」という言葉に耳慣れない方がいらっしゃるかもしれませんが、簡単なご説明いたします。また、事故等による損傷やご状態の悪い故人様も、ご生前のようなお姿・お顔に出来る限り戻して差し上げます。やはり、天寿を全うされる方だけとは限りません。そういった方を少しでもご生前に近づけて差し上げ故人様やご家族様のお気持ちに少しでも和らぐよう、できる限りのお手当をいたします。このような内容をふまえ、当社ケアサービスが考える、納棺師の仕事をお話しいたします。

湯灌（ゆかん）

これは江戸時代の湯灌風景の絵です。亡くなった方の来世の幸徳を願い、たらいに逆さ水を作り、故人様のお身体を洗い清める、という儀式です。

このようにかなり歴史のある儀式で、古くは鎌倉時代の禅宗の伝来とともに、中国から伝



▲江戸時代の湯灌

来世の高徳を願い、盥に逆さ水（逆さ湯）を作り
故人の御体を洗い清めた

わつた儀式とされています。こと江戸時代には、死体検案を口実に菩提寺の住職立ち会いのもとに行っていたとの文献もありません。湯灌を個人宅で行うのを嫌うために、湯灌のための湯灌場を設けた寺院もあったそうです。有名な『東海道中膝栗毛』に、「湯灌場はどこだ」と記述もあることで、その当時ではほとんど常設されていたということがわかります。このような湯灌という儀式を、ご納棺の前にとり入れたものが当社のご納棺式となります。

ケアサービスの業務内容

処置やドレスタップなど、故人様へのトータルケアと私たちは考えております。主な内容としては、お身体の処置・湯灌儀式での洗髪・洗体・お召し替え・お化粧・納棺。これが一般的に認知されている納棺師がする内容に、湯灌を追加したものです。

湯灌の儀式

湯灌をするにあたり、故人様にお湯を当てますが、使用するお湯も特別なものを使用しております。とはいえ、それだけでは不十分な場合もありますので、先のスライドにあった業務内容の、お身体の処置というものがとても重要になります。

故人様への処置

私達が行う処置は、亡くなら

れてすぐの処置ではなく、移送されてから通夜告別式にかけて状態が変わらないように、変化を最小限にとどめるようにする処置のことです。医療従事者の方が言うエンゼルケアは、私達では死後処置と呼称して区別させていただいています。生前の状況や死後の安置時間・保全状況によって様々な変化が現れるため、それぞれに即した処置が必要となります。

この内容については、本当は様々な状況がございますので、この場では割愛いたしますがこの処置をする、しないで、最後のお別れのご親族様の心象はかなり変わってくると思います。

時代の変化

一昔前は基本的に近親者で執り行われていた湯灌、葬儀が、最近では葬儀社や私ども納棺師による第三者を通じて委託されるようになりました。特に湯灌は訪問入浴の機材を用い、儀式としての通過儀礼から「最後のお風呂」として宗教、宗派を問わずご利用いただけるものとなりました。最後のセレモニーというところがございますが、通夜や告別式といった内容はどうしても式次第が決まっております、その流れに沿ったものになりやすいです。最近ではほとんどが病院や施設で亡くなられます。闘病の中、お風呂に入れない方が多くいらっしゃる、そのような方のお身体を綺麗に

してお疲れをとっていただく大切な時間だと私は思っています。その中で、ご家族様やご親族様が、故人様との最後の時間を作るお手伝いをするのが納棺師の仕事、役割だと思っております。

実際に私が対応した湯灌、納棺式で御家族様からいただいたお言葉をいくつか紹介させていただきます。

現場の成功事例

大切な方を無くされたご遺族様のお気持ちは、本当に悲しみ深いものです。そんな中で私どもの納棺式を体験された方々からいただいたお言葉として

「本当にありがとうございます。きれいな「本当にありがとう。きれいな「まるで起き上がりそうな表情

「お風呂が好きだったから、最後に入れてあげられて良かった」

などの初めて湯灌、納棺式を体験された方にも喜んでいただき、「ありがとう」の言葉をいただけました。

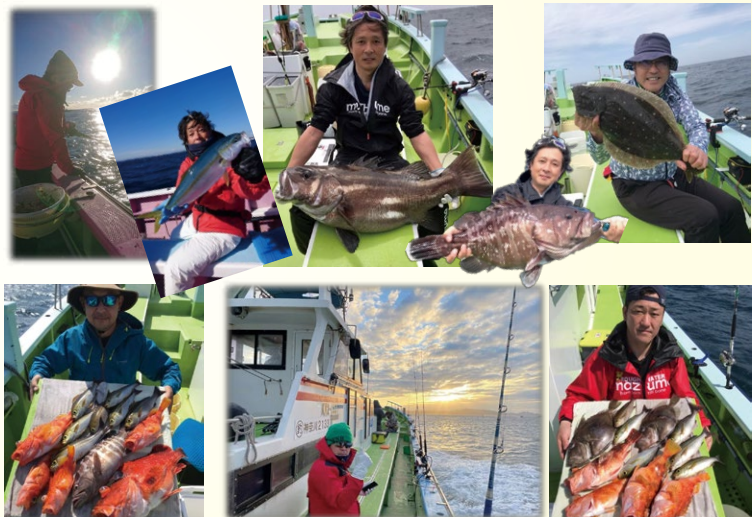
納棺師はおお客様の悲しみを和らげる大切な役割があると思えます。お客様が抱えている「死」という特別な問題を解決するため「御葬家様の要望に

応える為には？」と考え続ける姿勢が大切です。奉仕・誠意の心根を持つことが感動のサービスに繋がると考えています。

ケアサービスの納棺師は、お

釣り同好会が設立されました ウェストフィッシングクラブ

末木 博 会長



このたび、会長、幹事、理事会の皆様のご理解を賜り、東京八王子西口ターミナルクラブ釣り同好会「ウェストフィッシングクラブ」が正式に発足する運びとなりました。

以前より、橋本会員、伊藤会員、三村会員、宮原会員、塩野会員、長尾会員といった、クラブ内で釣りを趣味とするメンバーが集まり、定期的に釣行をしてまいりました。それに、渡辺会員、草間会員、立花会員、井上会員という、釣り人予備軍の皆さんも名を連ねていただきスタートとなりました。

写真をご覧いただくと、なんだか素晴らしい釣果を上げているように見えますが、実際は、出港直後の乾林時が最も盛り上がりつつあり、時間が経つにつれ面々の肩は落ち、帰港時にはほぼ全員、がっくりとうなだれているというところはごだけの秘密です。予備軍の皆さんには、毎回アフターフィッシングの宴会を楽しみにしていただいているのですが、ふがいない釣果に未だまともに実現していない状況です。

このようなウェストフィッシングクラブですが、いつか必ず、自らの釣果で大宴会を開催する日が来ることを信じて、これからも歩んでまいりたい所存です。

毎月、旬の魚種を狙って釣行会を企画しておりますので、同行会員以外の皆さんも、魚釣りに興味がございますら、お気軽に近くのレストランにお声をいただければと存じます。基本的に朝早く起床できる方と、船酔いをしない自信がある方に限ります。

ゆ かん 湯灌の儀式

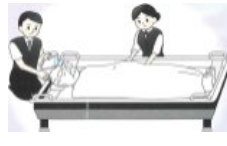
お客様からたくさんの『ありがとう』を頂ける仕事を目標としています！



①末期の水
お口に水を含ませます



②ご洗髪！
シャンプー・リンス・
顔剃り髭剃り・お顔拭き



③ご洗体
ボディシャンプー・
ご清浄お拭き上げ



④身仕度
整髪・薄化粧・旅装束



⑤ご納棺
ご家族の皆様によるご納棺

例会報告

第2703回(2022.10.21)金

◇司会 橋本孝会場監督補佐



司会
橋本孝会場監督補佐

◇開会点鐘 関 和之会長

◇Rソング それでこそロータリー

◇お客様のご紹介
株式会社ケアサービス

エンゼルケア八王子事業所

所長 柴田真智様

◇食事と交歓 洋食

◇出席報告 鈴木重春出席副委員長



出席報告
鈴木重春
出席副委員長

会員103名中58名出席。
出席率60.42%。前々回10月
7日の出席率65.63%を
71.88%に修正します。

◇ニコニコ発表

杉本勝義財務委員



ニコニコ発表
杉本財務委員

◇会長挨拶 関和之会長



会長挨拶
関和之会長

*先週、親睦ゴルフの結果を塚本パスト会長のベスグロ優勝とお伝えしてしまいましたが、ベスグロは榎崎パスト会長でした。お詫びして訂正いたします。

*本日は納棺師の仕事について卓話をいただきました。例会での内容としては初めてのことでと思います。町田委員長に良い講師をご紹介いただきました。

*東北地方に親戚がおり、訃報を受けて電車で駆け付けました。黒いネクタイを締めて駅からタクシーに乗ったとたん「関さんですね？」と言われて驚いた経験があります。その地域で葬儀があるのは1件だけだったからでした。お通夜は文字通り一晩中行われまして、黒板には葬儀での並び順やそれぞれが持つ物について書かれていました。その土地によって風習もさまざまありいろいろなのだ実感いたしました。

*最近、人生の終わりについての話をお話とすようにになりました。今日の卓話を楽しみにしております。

◇幹事報告 榊田義久幹事



幹事報告
榊田義久幹事

*本日メールボックスへ、八王子学園都市文化ふれあい財団

より届きました。12/19(月)にニコニコホールにて開催されるモンゴル国立馬頭琴交響楽団演奏会のリーフレットを配付いたしましたのでご確認をお願いいたします。

◇スピーカー紹介

町田修一プログラム委員長



スピーカー紹介
町田プログラム
委員長

スピーカー

株式会社ケアサービス

エンゼルケア八王子事業所

所長 柴田真智氏

テーマ「納棺師の仕事内容と意義」

スピーカーへの謝礼贈呈

◇閉会点鐘 関和之会長

ニコニコボックス
2022.10.21(金)

◇関会長・株式会社ケアサービスの柴田所長をお迎えした卓話を楽しみにしております。

◇杉本・柴田所長の卓話よろしくお願いたします。

◇塩野・八王子リトル出身の教え子が昨日のドラフトで阪神タイガースに3位で指名されました。名前は井坪ひなせです。よろしくお願いたします。

◇町田・柴田様、本日は卓話よろしくお願いたします。
(順不同・会員敬称略)

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町14番1号 京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

<https://www.hachioji-west-rc.org>

会長 関 和之 幹事 榊田義久 広報委員会 浅川立憲 原 巖 原 啓一郎 末木 博 諸星宗幸 小林潔正 船江栄次



皆様の投稿をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

アイデアを上げよう : www.rotary.org